

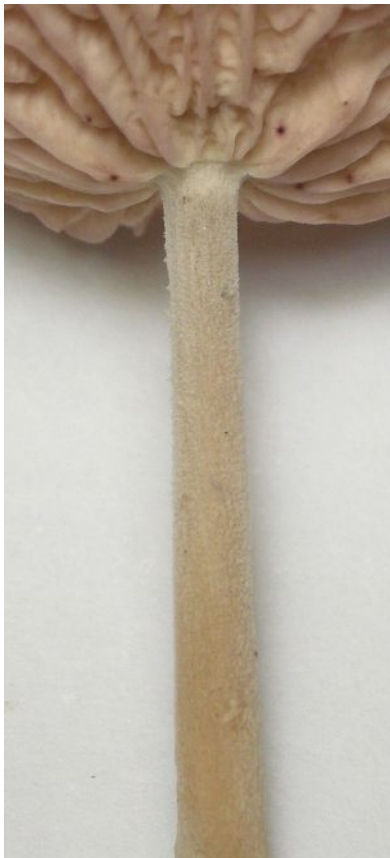
No. 0019

ニオイカレバタケ

Gymnopus iocephalus (Berk. & M.A. Curtis) Halling







●傘は径 2.5-3.5cm,はじめは饅頭形で内に巻き,のち扁平形となるが,中心はやや窪み,縁はときに波打つ;表面は円周状の小しわ状で凸凹しており, 条線があり,吸水性,はじめ茶褐色のち淡紫色,色

あせて帯茶白色,周囲は紫色を残す.

●柄は大きさ 4-5.5×0.2-0.3cm,上下同径であるが下部で太くなり,中心性,中空;表面は全面が白い微粉に覆われ,はじめ茶褐色のち淡茶色となる.

●ヒダは疎,直生~上生,幅 2-2.5cm,淡紫色のち類白色,小ヒダがあり,脈連絡があり,全縁,.

●肉は厚さ 1.5-2.0mm,はじめ表面と同色のち乾くと白色,変色性はなく,匂いはニンニク臭またはヘクソカズラ臭であり,味はニンニク様である.

●孢子紋は白色.

●孢子は卵形~楕円形,大きさ 6-9×3.5-4.5 μ m(11 個測定),Q 比 1.7-2.3,非アミロイド,非コットンブルー染色性.

●ヒダ実質は並列型,クランプあり,非アミロイド.

●担子器は棍棒形,大きさ 28-30×6.5 μ m(3個測定),基部にクランプがある.

●傘表皮は錯綜平行菌糸被,菌糸の太さ 4-10 μ m,非アミロイド,菌糸にクランプがあり,傘実質はゆるい錯綜型.

●柄表皮は菌糸が平行に走り不規則に立ち上がり,末端細胞はシスチジア様で,大きさ 20-45×5-7.5 μ m,柄実質は平行菌糸被,非アミロイド.

採集日 2007 年 7 月 8 日

採集場所 神戸市北区淡河町

採集環境 アカマツ・広葉樹混交林地上

採集者 幸徳伸也

同定者 幸徳伸也

標本番号 なし